
泣き恋

妃南乃

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

泣き恋

【Nコード】

N8673U

【作者名】

妃南乃

【あらすじ】

先輩に恋するけど
叶わない女の子の
物語。

monologue

――恋をしました。

とても胸がいたくなるような…

苦しくて、切なくて、

悲しくて

それでも…

今でも後悔してない

って

そう言えるよ。

先輩と同じ学校だったこと

先輩と同じ部活だったこと

先輩と笑いあえたこと…

先輩がいたから
苦しい練習も
耐えてこれたし

先輩がいたから
部活が楽しみに
なっただんです。

幸せになって下さい。

なんて、
絶対に言えないけど

これから先
ずっと
先輩が笑顔で
いられることを
願っています。

先輩…

好きでした。

大好きでした。

—

始まり

私、ささきひな笹木妃奈。

15歳

期待と不安をいっぱいにして高校へ入学した。

…いや、実際は期待の
大きな

だつて！！！！

高校生だよ！？

そりゃやっぱり、恋のほう
に期待がいくでしょ！

てか、誰もが通るよね
うん。

なんてゆうか、この妄想？
っていうの？

高校生になったら〃彼氏が

できる。
みたいな。

まあ、こんな私も
例外じゃないけど…

だから、
ちよっぴり期待してる。

私が入学した高校は
私立の大学付属のところ。

偏差値は、バカでもなけりや
頭がいいわけでもない。

つまり普通ってことだ。

あたしは、この高校に
入りたくて入ったわけ
じゃない。

どーしても入りたかった
公立高校に前期で受けたら
見事に落ちてしまったからだ。

まあね！

最初から無理だって言われ
てたし！

模試の結果も、C判定
だったし！

あたしが入りたかった
公立高校は、すごく
バスケが強かったの。

あ！

言ってなかったけど、
あたし、小学校から
バスケやってるの。

お世辞でも
上手いなんて
言えないけど…

ただ、あたし背が
高いの！！

バスケって、身長高いと
結構有利なんだよね。

でも…

あたしは、こんな背
ほしくなかった。

この身長のせいで
何度となく
嫌な思いをしたか…

まあ、説明しなくても
いずれわかるよ。

とりあえず、あたしは
公立高に落ちたとき
決めたの。

バスケットはもうやめる
って。

いや、別に

強豪校でやらなきゃ
意味ない。

って、考えは
ないんだけどね

でもやっぱり

やるんなら、

練習とか監督とか

設備とかがしっかり

してる環境でやりたい

じゃん??

あたしが通う

私立の高校が

ちゃんとしてない

って言いたい訳じゃ

ないんだけどさ…

てか、むしろ

なんも知らない。

ただ、毎回

地区予選

2回戦止まり

ってことぐらいしか
知らない。

県大会に出てない
ってのが、あたし的に
アウトなんだわ。

ってまあ、別に
あたしがどうこう
言える立場じゃない
んだけどね。

とにかく、バスケなんて
やる気さらさらなかったの。

あなたに言われるまで……—

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8673u/>

泣き恋

2011年10月9日06時42分発行